

部長会議

日時：令和2年2月7日（金）

午前9時00分～

場所：市役所4階 庁議室

1 市長の話

みなさんの尽力により令和2年度の施政方針及び当初予算の概要が完成した。今年度は事業の再検証と総合戦略を進める中での作成であったので、現場での負担は大きかったと思う。ご協力いただいたみなさんにお礼を申し上げる。

「川西を変えるためにこの場所にたった」という私の気持ちは就任から変わっていない。ただ、今回の予算でその思いをすべて形にできたわけではなく、まだまだ課題がある。議会の議論を通じて、具体的に行動を起こすきっかけとなる予算にしてほしい。

令和2年度に本格的に見直す各種団体の補助金は、新たな制度の枠組みをつくり、限られた財源の中で優先順位を付けて実施していく。

事業再検証は、令和2年度の対象事業に加え、令和元年度に時間の制約から改善しきれていない事業の検証も同時に行う。検証して終わりではなく、具体的な改善を進めていくことが重要であり、令和3年度の予算編成は今年以上に厳しいものになると考えている。

また、来年度実施する事業の中で、具体的な内容が固まっていない取り組みについては、詳細部分の協議や調整を行いながら、管理職のリーダーシップと組織マネジメントにより、着実に進めてもらいたい。

最後に、新型コロナウイルスの感染が広がっている。体調管理には十分注意し、組織のためにも十分な休養と予防策の徹底を図ってほしい。

2 通知及びお知らせ

(1) 令和2年度施政方針及び当初予算の概要について（総合政策部）

- ・施政方針と予算の概要は、市議会に2月12日（水）に提出する予定です。
- ・令和2年度に取り組む主な事業について、総合計画の施策体系に沿って掲載しているほか、第2次総合戦略の体系についても整理しています。
- ・令和2年度は、一般会計559億円、特別会計と企業会計を合わせた総額1,096億円で予算編成を行いました。
- ・歳入は、市税収入が195億6,285万円（前年度+1億359万円）、地方消費税交付金が30億2,356万円（前年度+5億6,121万円）となり、消費税増税に伴う影

響が出ています。

- ・歳出は、社会保障関連経費が多く含まれる民生費の占める割合が最も高く、土木費や教育関連に係る経費が増加しています。
- ・市債の現在高は令和元年度3月補正後の額とほぼ同じ約746億円、基金残高は約48億円となっています。
- ・令和2年度の行財政改革の取り組みについては、事業再検証で削減した5,956万円を予算に反映させています。職員定数については、育児休業等の取得による休職中の職員を除くと1,014人となっています。

(2) 補助金の見直しについて(総合政策部)

- ・令和2年度から事業再検証で本格的に各種団体への補助金の見直しに着手します。
- ・令和3年度からの新しい補助制度に向けて、趣旨を十分説明し丁寧な対応をお願いします。

(3) ソフトバンクとのICTを活用した市民サービスの向上に向けた連携について(総合政策部)

- ・2月3日(月)にソフトバンク株式会社と連携協定を締結しました。
- ・市が抱える課題に対して知見をいただきながら、協働でよりよいサービスを行っていくことを目的としています。
- ・既に取り組んでいる教育のICT活用や次世代モビリティサービスをはじめ、その他の分野でも意見交換を行っていきたいと考えています。

(4) エリアメール一斉配信訓練のお知らせについて(総務部)

- ・3月11日(水)に阪神間7市1町合同でエリアメール・緊急速報メール一斉配信訓練を実施します。
- ・マナーモードであっても着信音が鳴る場合がありますので、市議会や会議などでの対応について周知をお願いします。

(5) 阪神北地域新設特別支援学校(仮称)整備事業について(教育推進部)

- ・1月27日(月)の兵庫県知事定例記者会見で「阪神北地域新設特別支援学校整備」について発表がありました。
- ・現在、4市1町が通う県立こやの里特別支援学校の児童生徒数が増加し、狭あい化が課題となっているため、川西市、猪名川町を通学区域とした特別支援学校を、令和6年4月開校に向けて丸山台に整備する予定とのことです。